

愛知スキー協通信 No.353

発行：新日本スポーツ連盟 愛知スキー協会 2024年7月1日

〒460-0011 名古屋市中区大須 1-23-13 TEL052-201-4801(Fax 共)

e-mail:aichiskikyokai@yahoo.co.jp

http://aichiskykyou.yukigesho.com/



編集：直滑降 スキークラブ

愛知スキー協会は7/7（日）イーブル名古屋(地下鉄東別院駅下車)にて第53回定期総会を行います。以下にその方針案を掲載します。

第53期（2024年7月～2025年6月）方針（案）

A 「いきいき たのしいクラブをめざそう」

①クラブでは

- ・クラブ単位の活動を充実させよう。
- ・クラブは、自分がしたいことを実現する場です。提案し、役員会を開いて相談しよう。
- ・ニュースを発行し、クラブ員や他のクラブに情報を広め交流しよう。
- ・クラブの特長をよりいかし、充実させよう。
- ・指導員・山スキーリーダーが率先して自分のクラブをもりあげよう。

②スキー協会である自覚を高め合おう

- ・スキー協だから、常に技術論と組織論の両立をします。
- ・楽しい行事、役に立つ行事を企画します。
- ・運営の中心になってクラブを充実・継続・拡大します。

③興味が持てる情報を、早く、正確に収集し、会員に提供します。



B 「スキーを続けるための気楽で、自分好みのスキー協を維持したい」

④スキー協通信は、担当クラブが中心になって編集・印刷・発送に責任を持ちます。

- ・担当クラブにとって興味の持てる情報を編集します。
- ・理事会で記事内容を検討します。

⑤スキー協のホームページ担当者を複数体制で充実させます。

⑥理事や部長は、役員会・理事会に情報提供をします。

⑦高齢化に伴い、イメージ通りに体を動かさなくなっている自覚を促します。

⑧東海ブロックに頼らず愛知で出来る事は愛知で開催します。

- ・愛知独自の技術講座(Zoom 講座で)の開催をします。

C 「楽しく、早く、うまくなりたい」

⑨基礎スキー技術・山スキー技術・競技スキー技術・指導力 の向上をめざします。

- ・上級指導員誕生をめざします。
- ・STTを開催しスキー技術の向上をめざします。

⑩ファミリーで参加できる行事を企画します。

- ・フェスティバル実行委員会で提案して、具体化します。
- ・各クラブで企画立案しましょう。



D 「出来るだけらくに、安全でたのしい環境がほしい」

⑪楽しく、元気がでる会議にする

- ・タイムスケジュールをはっきりさせ、時間を区切り決めた時間内で決める習慣を養う。
- ・議論項目は、一つで行う。仮でも一定の結論をだす。
- ・異なる意見も受け止め、お互いの価値観やポジティブな意図を共有できるようにする。
- ・議論は、視野を広げる場と位置づける。正解を押し付ける場ではない。

- ⑫クラブで出来ないことは、愛知スキー協会で、愛知で出来ない事は、東海ブロックで実現しよう。
- ⑬スノーフェスティバル実行委員会で各コースを充実させ、成功させ、クラブ員を増やそう。
- ⑭全国スキー協議会と協力共同の体制を作ろう。
- ⑮地球温暖化対策を取り組もう。このことについてクラブで話し合い実践につなげよう。
 - ・私たちが感じた温暖化の例を出し合い、各自が出来ることを実践につなげる。

「ゼロカーボンシフト」を目指して…市民、事業者、行政による協働のまちづくり ～エネルギー基本計画の見直しを

取り巻く若者たちの動き～

昨年9月18日に東京代々木公園で開催された「ワタシのミライの集会とパレード」に私は参加しましたが、この「ワタシのミライ」の構成団体「POW JAPAN」の副事務局長・脊戸柳氏に今後の取り組みについてインタビューしました。以下がインタビューの内容です。

ワタシのミライ:2020～2021年度のエネルギー基本計画の改定に対し、255の賛同団体から27万筆を超える署名を集め、政府に提出した若者たちのプロジェクトです。

(ぶなの木スキークラブ 経塚)

2021年の再生可能エネルギー中心のエネルギー基本計画見直しを求めて、27万5千の署名を政府に提出しましたが、産業革命以前より1.5℃はおろか2.0℃の削減にも届かない内容の改定となりました。今度の2025年のエネルギー基本計画の改定は、パリ協定目標を達成するためのほぼデッドラインとも言えるタイミングになるため、今年から始まるエネ基議論がとても重要な意味を持っていると考えています。

5月13日に開催された「GX＝グリーントランスフォーメーション実行会議」で、岸田首相は、「脱炭素への現実的なルート示したい」と意気込み、2040年に向けた新たな国家戦略を取りまとめると語りましたが、議論は、カーボンニュートラルの観点からはグレーな水素やアンモニア混焼（共に原料が化石燃料であり、製造過程でもCO2排出が伴う）や原発回帰の議論となりました。

気候危機に向きあう政策になっていないことから「ワタシのミライ」は5月16日に急遽エネルギー基本計画改定に対する要請書を政府に提出しました。

「ワタシのミライ」の再生可能エネルギー中心の政策と公正な社会を求める運動を今後も継続していきます。2024年9月には気候アクションWeekも実施する予定(9/14～23)です。今年は昨年東京代々木で開催された集中型ではなく、全国各地に拡散した形で開催し地方でもメディアに取り上げられることで、多くの市民が望んでいることをアピールしていく運動にしたいと考えています。

*6月5日は世界環境デー。この日に世界気象機関(WMO)は、今後5年の間に平均気温が産業革命以前より1.5度以上高い年を経験する可能性が高いとの予測を発表。また、日本のマスコミで活躍する44人の気象予報士が「気候変動問題の解決に向けて、命と未来をつなぐ行動を加速させる」との共同声明を発表。呼びかけ人の気象予報士でキャスターの井田寛子さんは昨夏の記録的な暑さを「一人の親として危機感を感じました」「いま声を上げないと、変わるキッカケがないのでは…」と述べました。



深雪スキークラブ 2024年総会終了しました

文責 深雪スキークラブ 安藤

6月16日(日)に東海市しあわせ村にて深雪スキークラブの総会を行いました。今年のイベントは「ボッチャの体験」でした。4つのグループに分かれての対戦でしたが、初めての人、何度もやったことのある人、様々でした。初めての私は思ったようにボールが動いてくれなくて、四苦八苦でした。今回で少し面白みが分かりかけたところです。

総会でのビックニュースがひとつありました。今年からスタッフに鈴木慎一さんが加わってくれることになりました。今のクラブ員は鈴木さんを知らない人が多いのですが、若いころに深雪クラブで活躍していたそうです。仕事の都合で来れなくなってしまったそうですが、また復活してクラブでもスキーでも活躍してくれそうです。

今年は食べる楽しみがなかったせいか、15人の参加で少し寂しかったのですが、来年に向けてワクワクするクラブ行事を沢山話し合いました。



全国勤労者スキー協議会代表者会議の報告

文責：永田政広

6月9日13時から第33期代表者会議が役員（常任理事、専門部長、会計監査）13人、各都道府県から選出された代議員36人の出席で開催されました。

回りのスキーヤーや会員が参加しやすいスキー行事や例会など工夫と新しい企画が望まれます。Facebook等による発信や各県ホームページの充実による発信などで各地クラブの元気な行事を旺盛に取り組み前進に向けていきたいものです。と話されました。

資格審査委員から代表者会議が成立している報告を受けた後、理事長から組織局の議案として①50回記念競技大会の報告②8月24日～25日に青森市で開催する「サマーセミナー2024」の告知、③ホームページ制作の遅れと今後の進め方④「志賀高原内でスクール等営業活動におけるご案内」について⑤スノーボード指導員の受験年齢の変更についての規約改正について提案されました。

その後、各部局から昨年の総会議案を補足する説明と来年度日程の提案、総務局から1年度の決算と2年度目の予算提案がされました。

ホームページの進め方についての質問に答え、休憩を挟んで各組織からのアンケート集計結果をポイント解説をしました。北海道で初開催された「デモ選・テクニカルコンペ」が30人の参加で成功しデモが2名誕生、技術向上熱が高まっている事。千葉県ではクラブが誕生・会員増をはじめ青森で会員が2名増、大阪や兵庫でも増減ではマイナスにはなっているけど新会員が増えていることなどが注目されます。また、東海ブロックのスノーフェスティバルでは150人の目標をこえる参加者で成功裏に終了する事が特徴的でした。また、新潟県から「障がいをもつ会員がゴンドラや搬器に搭乗するときに周りの人や係員に周知・協力して貰えるようなワッペン等の運動を進めて欲しい」との意見がアンケートにありました。

討論では予算案に会員登録数の見直しを求める意見、ホームページやSNSの重要性、各県の組織アンケートを補足する発言と新潟からの意見を後押しする発言がありました。

討論の纏めでは新潟からの提案を具体化する報告を進めることを提案、採決の結果、圧倒的な賛成で議決し萩原副会長から「息高く運動を進めましょう」との閉会挨拶で散会しました。

詳細については全国スキー協のホームページより通信を参照してください。



二次元コード

2024山スキー部会お楽しみ会のお知らせ

日程	内容	料金	定員	集合場所	集合時間
1 9月6日(金)	三河湾クルーズ	2,000円	8人	愛知県豊川町御町町 御幸浜1-1-21 三河みどりマリーナ ☎0533-76-3100	午前10時
2 9月6日(金)	ジブリパーク巡り ◆申込締め切り：6月末 入場チケット購入のため	3,500円	無し	リニモ 愛・地球博記念公園駅 ジブリパーク入場ゲート	午前11時
3 9月6日(金)	常滑やきもの散歩道	/	無し	名鉄常滑駅	午後1時
4 9月7日(土) 午前中	有松観光と名古屋モーニング体験 有松地区：重要伝統的建造物群 保存地区	コーヒー代	無し	名鉄有松駅前	午前8時30分
5 9月7日(土) 午前中	あいち健康の森公園散策	/	無し	愛知健康プラザホテル	午前9時
6 9月8日(日) 午後	トヨタ産業技術記念会館の見学	大人：1,000円 65才以上：600円	無し	愛知健康プラザホテル	

新日本スポーツ連盟愛知県連盟 総会記念講演

愛知スキー協会が所属する新日本スポーツ連盟愛知県連盟では、2024年6月30日(日)に第43回定期総会を行い、総会の前半(午前中)に記念講演を行います。記念講演はどなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

- 開催日時 6月30日(日) 10:00~11:30 (記念講演)
 場 所 愛知民主会館(名古屋市東区葵1丁目22-26) 2階会議室
 講 師 太田義郎氏 全商連(全国商工団体連合会)会長
 愛知スキー協会 S.C. 直滑降クラブ員(元指導員)
 テーマ 高齢者の健康法とスポーツの勧め&インボイスの導入について
- ・80歳になっても若者ととともにスキーを滑る…
 そんな太田さんの健康の秘訣は？
 - ・近くにある病院の職員や地域の住民たちとともにラジオ体操を始めています。
 その呼びかけ方法とは？
 - ・昨年10月から始まったインボイス制度。事業者や個人事業主だけの問題ではありません。私たちの生活にどのような影響があるのでしょうか。
- ☆ 記念講演は会場又はZoomでどなたでも参加できます。愛知スキー協会のe-mailアドレスにご連絡ください。

新日本スポーツ連盟第16回東海ブロックスポーツセミナー 主管：静岡西部地区連盟

- 日 程：2024年9月13日(金)、14日(土) ※内容については未定の部分もあります。
 会 場：静岡県立三ヶ日青年の家
 参加費：2日間 4,500円(宿泊代、食事代3食、交流会代含む)
 健康マージャン 500円(賞品あり) 14日のみ 1,500円(昼食代含む)
 内 容：9月13日(金) 14時集合 ミニウォークラリー または 健康マージャン
 9月14日(土) 午前 浜名湖でダブルハルカヌー 午後 ボッチャ(賞品あり)
- ※お問い合わせ、申し込みは新日本スポーツ連盟愛知県連盟(事務所)
 TEL/FAX：052-201-4801 Eメール：aitikensporen@ybb.ne.jp